研究協力のお願い

東近江総合医療センター外来において、患者様へ安全で安楽な療養環境を提供したいと考え本研究に取り組みます。外来受診をされた患者様の情報を用いて調査をする研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。

情報等の使用について、直接に説明をして同意を頂かずに、このお知らせを持って公開いたします。対象となられる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への情報提供を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

≪課題名≫外来通院患者の転倒・転落の要因検討

≪研究対象≫2021年4月～2023年3月に外来で転倒転落した患者

（1）研究の概要について

研究課題名：外来通院患者の転倒・転落の要因検討

研究期間：倫理委員会承認日～令和7年2月28日

実施責任者名：東近江総合医療センター　外来看護師　酒井　綾乃

（2）研究の意義・目的について

外来では様々な疾患・年齢・日常生活自立度等の患者が転倒されており、転倒場所も駐車場から診察室内・トイレ等多岐にわたっています。外来の特性上、患者個人を見守り、対策を講じることが難しく、転倒転落をなくすことが非常に難しいと感じています。そのため、過去2年間の転倒転落報告書とカルテからデータ分析を行い、転倒転落に影響している要因・背景を明らかにし、外来での転倒転落件数の減少に繋がることを目指します。

（3）研究の方法について

2021年4月～2023年3月に外来で転倒転落された患者の報告書記録から分析を行います。分析結果を基に転倒転落の要因を明らかにしていきます。

（4）個人情報の取り扱いについて

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除し、必要なデータのみ抽出いたします。また、研究を学会や論文などで発表するときも、個人を特定できないようにし公表します。

（5）研究成果の発表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

（6）利益相反について

本研究は、特定の企業・団体等から資金を受けて行われるものでもなく、利益相反はありません。

（7）研究計画書等の入手または閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

（8）利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止することができます。停止を求める場合には、（2023年12月までに）下記（9）にご連絡ください。

（9）問い合わせ等の連絡先

東近江総合医療センター　看護部

住所：〒527－8505　滋賀県東近江市五智町255番地

電話番号：0748（22）3030（代表）

研究責任者：外来看護師　酒井　綾乃

　　　　　　外来看護師長　杉山　由美